

第9回 渡島・檜山地方道路防災連絡協議会
会議録（要旨）

1. 概要

1) 開催日時 : 平成 17 年 12 月 9 日 (金) 10:30 ~ 12:00

2) 場 所 : 函館ハーバービューホテル 彩光

2) 出席者 : 別表 に記載

3) 議 事 : 1. 議事

(1) 協議会の規約について

(2) これまでの活動状況について

(3) 第 3 回ワーキンググループの開催報告

(4) 防災協力体制の構築推進について

防災資機材の保有状況

豪雪時における除雪体制

(5) 防災情報収集伝達 (共有) について

渡島・檜山地方防災 WAN

情報連絡体制表の整備

(6) 防災意識の高揚について

協議会ホームページの活用

2. 連絡事項

「道の相談室」の 24 時間化、「道路緊急ダイヤル」の導入について
今後の予定

2. 配布資料

- ・ 議事次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 座席表
- ・ 資料 - 1 : 規約改訂の通知文書 (平成 17 年 10 月 12 日付)
- ・ 資料 - 2 : これまでの活動状況
- ・ 資料 - 3 : 第 3 回ワーキンググループ会議録 (要旨)
- ・ 資料 - 4 : 防災資機材の保有状況について
- ・ 資料 - 5 : 豪雪時における除雪体制
- ・ 資料 - 6 : 渡島・檜山地方防災 WAN について
- ・ 資料 - 7 : 協議会ホームページの活用について

3. 議事項及び質問等について

3 - 1 . 議事 1 協議会の規約について (資料 - 1)

- ・ 平成 17 年 10 月 12 日付けで各機関に配布した協議会規約の一部改訂文書について事務局より説明を行った。

- ・ 改訂内容は市町村合併（新せたな町（9月）、新八雲町（10月））による構成機関の変更（別表2）であり、規約本文の訂正はない。

出席者からの質問・意見は挙がらなかった。

3 - 2 . 議事2 これまでの活動状況について（資料 - 2）

- ・ 当協議会のこれまでの活動状況として、設立までの経緯や開催状況、活動内容、他地域での設立状況等について事務局より説明を行った。

出席者からの質問・意見は挙がらなかった。

3 - 3 . 議事3 第3回ワーキンググループの開催報告（資料 - 3）

- ・ 平成17年10月12～13日に管内3ブロックで開催されたワーキンググループについて、ワーキンググループの座長である佐藤工務課長より説明を行った。
- ・ 議題は、防災関係機関間での情報共有、住民及び道路利用者への情報伝達の2項目である。
- ・ 防災関係機関間での情報共有では、平成15年度から実施を進めている渡島・檜山地方防災WANの概要や各自治体での取組状況の説明が行われ、出席者からは整備費用や見積等の問合せ先、既往システムとの連携の可能性についての質問があったこと、また、各機関から休日夜間の連絡体制の実態が紹介されたことを説明した。
- ・ 住民及び道路利用者への情報伝達では、各機関の実態として防災無線によるところが多いこと、また、各自治体によっても条件が違ふことなどを説明した。
- ・ 休日夜間を含めた連絡体制を確認することが今後の課題であることを説明した。

（会長）札幌では道庁、气象台、開発局が情報共有システムに関する検討会を開催しているところであり、関係機関が協力してスムーズな連携、情報伝達ができればよいと考えている。

3 - 4 . 議事4 防災協力体制の構築推進について（資料 - 4、5）

- ・ 防災協力体制の構築推進として、防災資機材の保有状況、豪雪時における除雪体制の2項目について説明を行った。
- ・ 防災資機材の保有状況については、支庁、土木現業所、自治体に対して行った調査の現時点のとりまとめ結果を報告し、とりまとめ作業が終わり次第、協議会ホームページ（構成機関用コンテンツ）に掲載することを説明した（資料 - 4）。

（会長）北海道開発局で保有している資機材や災害対策用機械の貸出しが可能であることを記憶しておいて頂きたい。

- ・ 豪雪時における除雪体制については、平成16年1月の北見での豪雪災害を事例として、異常降雪時における応援態勢を事前に検討することを目的としてワーキンググループを設置したことを説明した（資料 - 5）。

- ・ 函館市をモデル都市とし、ワーキンググループの構成機関は函館市、渡島支庁、函館土木現業所、函館開発建設部である。
- ・ 第 1 回は 11 月 1 日に開催しており、各機関の除雪体制の現状、豪雪時における除雪支援路線の確認、豪雪時における臨時雪捨て場の事前選定という議題である。
- ・ 第 2 回は 12 月中に開催する予定であり、検討の進捗によって都度開催することになる。

(会長) モデルケースでの検討が進めば他の町村でも検討を行う必要がある。

3 - 5 . 議事 5 防災情報収集伝達 (共有) について (資料 - 6)

- ・ 防災情報収集伝達 (共有) として、渡島・檜山地方防災 WAN、情報連絡体制表の整備の 2 項目について事務局より説明を行った。
- ・ 渡島・檜山地方防災 WAN については、防災関係機関間での情報共有の手段として検討、整備を進めているものであり、その概要について事務局より説明を行った。
- ・ 防災 WAN は、現在稼働している駒ヶ岳火山防災 WAN の仕組みを管内全域に拡大し、道路や河川、気象情報などを取り込んだ総合的な情報ネットワークシステムである。
- ・ 自治体を対象に実施した防災 WAN の導入に関するアンケートでは、多くの機関が接続への期待はあるものの整備費用が課題であると回答しており、このことをうけて開発建設部としてもどのような方法であれば接続が可能になるか検討を行うとともに、改めて各機関 (自治体) に説明に伺うことを説明した。

(会長) 全道でどれくらいの自治体が防災 WAN に接続しているのか。

(事務局) 平成 16 年度末時点で 29 自治体が接続している。

(会長) 緊急時に備えたネットワークシステムは非常に重要であると認識している。各機関に役立つコンテンツとするためにも今後は導入や使用に関する意見を頂きたい。

- ・ 情報連絡体制表の整備については、ワーキンググループでの意見をうけて、休日夜間の連絡体制表を作成していくことを提案した。

(会長) 休日夜間は連絡が取りづらくなることもあるため、携帯電話の公表などプライバシーにも関係するが、問題のない範囲で確実に連絡がとれる体制表の整備を進めたいと考えているので協力をお願いしたい。

3 - 6 . 議事 6 防災意識の高揚について (資料 - 7)

- ・ 防災意識の高揚として、昨年度から運用を開始している協議会のホームページについて概要を説明し、その活用について呼び掛けた。

(会長) このホームページは構成機関同士での情報交流の場としても活用して頂きたい。また、各機関の広報誌でも紹介して頂ければ、地域住民等への意識高揚に繋がるものとする。

3 - 7 . 連絡事項他 (道の相談室の24時間化、道路緊急ダイヤルの導入について)

- ・ 12月1日より道の相談室が24時間化となり、また新たに道路緊急ダイヤルが開設されたことを事務局より説明した。
- ・ 道の相談室は、これまでは一部地域のみを対象に、時間も限定されたなかで運用されていたが、12月1日より管内全域が対象となり、24時間対応することとなった。
- ・ 道路緊急ダイヤルは道路の異常に関する緊急通報用の回線として開設されたものである。運用は道の相談室と同様24時間体制で行う。
- ・ 道の相談室と道路緊急ダイヤルは全国一斉にスタートする取り組みであり、電話番号も全国共通である。

(会長)(まだ運用開始から間もないが)これまでに問い合わせや通報があったのか。

(事務局)道の相談室は1件、道路緊急ダイヤルはまだ通報はない。

3 - 8 . 連絡事項他 (今後の予定)

- ・ 本日の午後で開催される気象情報講習会の周知を行った。
- ・ 協議会の今後の検討課題としては、豪雪時の除雪体制の事前検討、情報連絡体制表の作成である。

(会長)検討事項については適宜受け付けているので事務局まで連絡を頂きたい。

(会長)函館市の津波ハザードマップ作成に関する取り組みについて紹介して欲しい。

(函館市)平成17、18年度の北海道の調査結果をもとに、平成19年3月の防災計画に反映していく予定である。

(会長)開発建設部として協力できるのであれば事務局まで連絡頂きたい。

以上

第9回 渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 出席者(1)

機関名		部署	出席者		備考
1	函館開発建設部		次長(河川道路)	難波江 完三	会長
2	渡島支庁	地域政策部地域政策課	主幹	望月 泰彦	
			主任	横山 太一	
3	檜山支庁	地域政策部地域政策課	主査	中出 裕幸	
			主事	横山 巨樹	
4	北海道函館土木現業所	管理課	主幹	亀村 愛郎	
		道路建設課	道路係長	廣田 好光	
5	北海道警察函館方面本部	警備課	実施係長	飯村 寿弘	
6	北海道警察函館方面中央警察署	交通第一課	課長	国枝 明好	
		警備課	警備係長	江蔵 登	
7	北海道警察函館方面西警察署				欠席
8	北海道警察函館方面森警察署				欠席
9	北海道警察函館方面八雲警察署				欠席
10	北海道警察函館方面木古内警察署		交通係主任	西川 春美	
11	北海道警察函館方面松前警察署				欠席
12	北海道警察函館方面江差警察署				欠席
13	北海道警察函館方面せたな警察署				欠席
14	函館市	総務課防災係	主査	川口 悟	
15	松前町	総務グループ	主査	小川 佳紀	
16	福島町	建設課	技師	阿部 彰元	
17	知内町	総務課	課長	大野 樹	
18	木古内町	総務課	係長	新井田 勝幸	
		建設課	土木係	構口 学	
19	上磯町	総務・交通防災グループ	主査	天満 浩之	
20	大野町	総務課	政策グループ主査	脇 康幸	
21	七飯町	総務課	課長	竹田 博正	
22	鹿部町	総務・防災課	防災・危機管理係長	佐藤 和雄	
23	森町	防災消防対策室	室長	中西 清	
24	八雲町				欠席
25	長万部町				欠席
26	江差町	建設課	課長	森 昌廣	
27	上ノ国町	総務課	課長	高見 博	
28	厚沢部町	総務課	住民運動係長	津野 修	
29	乙部町	総務課	総務課長補佐	永井 悟	
30	せたな町	総務課	主事	斉藤 真	
31	今金町	企画振興課	主事	白山 晋	
32	函館市消防本部	警防課	警防係長	前田 邦宏	
33	長万部町消防本部		署長	影浦 和康	
34	森町消防本部	警防課	課長	加藤 進	
			消防係	松田 光治	
35	八雲町消防本部	消防課	予防第1係長	渡辺 初雄	
36	南渡島消防事務組合消防本部	総務課	消防係長	土田 敏之	
37	檜山広域行政組合消防本部		消防長	小林 重幸	
38	渡島西部広域事務組合消防本部				欠席
39	函館地区バス協会		事務局長	清水 廣幸	
40	(社)函館地区トラック協会		専務理事	長井 三朗	
41	函館海洋気象台	業務課	課長	石川 高照	
			防災気象官	大澤 隆之	
		観測気象課	予報官	朝利 高之	
	北海道開発局函館開発建設部	管理課	課長	二瓶 尚俊	
		道路課	課長	山本 孝彦	
		函館道路事務所	所長	片倉 浩司	
		江差道路事務所	所長	徳山 利信	
			維持課長	佐藤 睦治	
		八雲道路総合事業所	所長	今福 守	
		瀬棚道路総合事業所	所長	浮田 正	
		松前道路維持事業所	所長	工藤 鉄男	
			技術副長	渡辺 昭夫	
		森道路維持事業所	所長	花田 雄策	
			技術副長	杉畑 正義	
		工務課	課長	佐藤 薫	事務局
			道路維持専門官	安藤 均	事務局
			交通対策専門官	菊地 憲一	事務局
		防災対策官	防災対策官	遠藤 謙二	事務局
			防災対策専門官	藤澤 孝安	事務局

出席者数 32 機関 56 名